

# 第1回 全養協日本語教師検定 実施結果概要

## 1 実施日時・場所

1.1 日時

1.2 場所

## 2 受験者

2.1 申込者数と受験者数

2.2 受験者の属性

2.2.1 男女比

2.2.2 年代別

2.2.3 教師の種類

2.2.4 日本語教育の経験年数

2.2.5 日本語教師以外の職業

## 3 成績概況

3.1 合格者数・不合格者数

3.2 試験Ⅰ・試験Ⅱ

## 1. 実施日時・場所

### 1.1. 日時

平成18（2006）年3月26日（日）  
10：00～13：00（20分間の休憩を含む）

### 1.2. 場所

国内19会場、海外2会場にて実施し、712名が受験した。  
国内会場・・・札幌、仙台、東京、横浜、静岡、名古屋、大阪、神戸、  
岡山、福岡  
海外会場・・・韓国（ソウル、プサン）

## 2. 受験者

### 2.1. 申込者数と受験者数

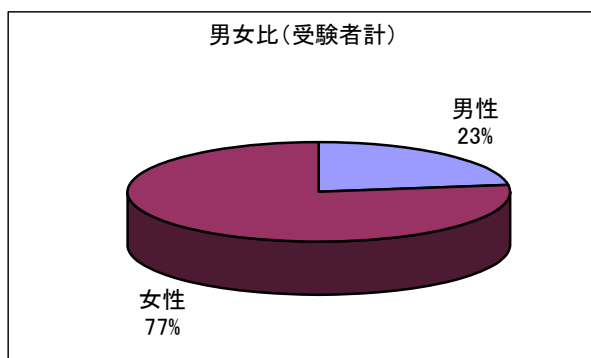
	日本	韓国	計
申込者数	679	151	830
受験者数	621	91	712

\* 韓国における受験者の中には現地の日本人も含まれる。

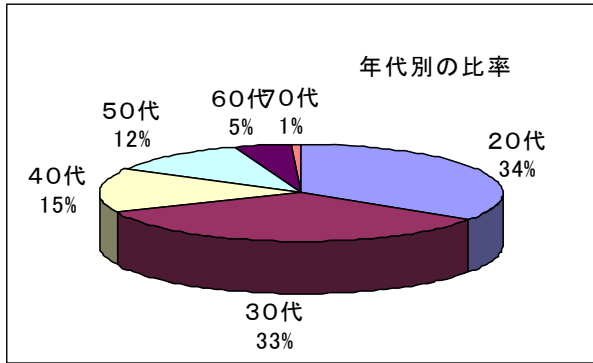
### 2.2. 受験者の属性

受験者から得られたアンケート結果から、受験者の属性も明らかとなった。

#### 2.2.1. 男女比



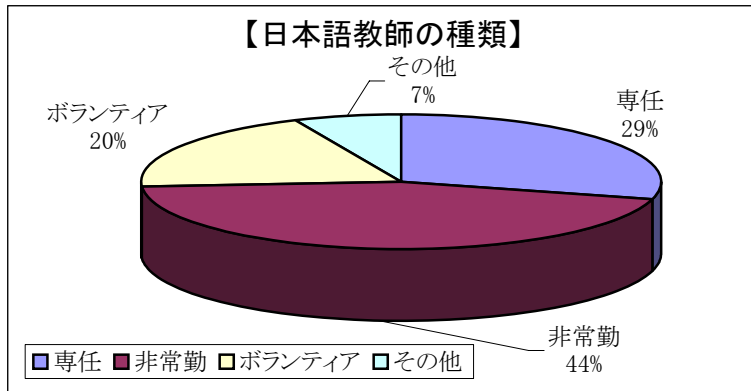
### 2.2.2. 年代別



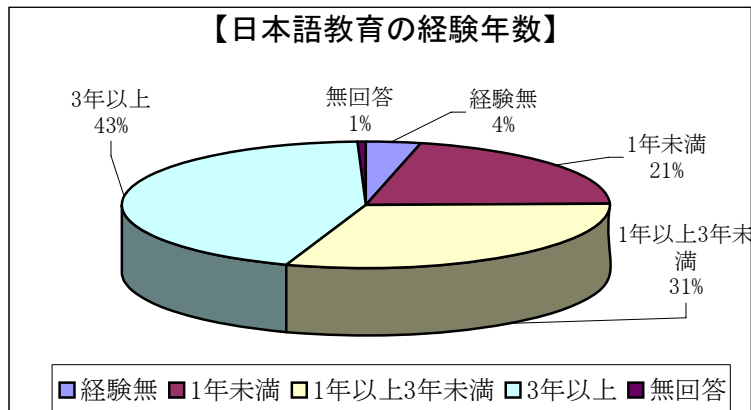
### 2.2.3. 教師の種類

受験者のうち、日本語教育に関わっている者が、352名（49.5%）、関わっていない者が360名（50.5%）で、ほぼ半々となった。

更に、日本語教育に関わっている者の内訳は以下のものであった。

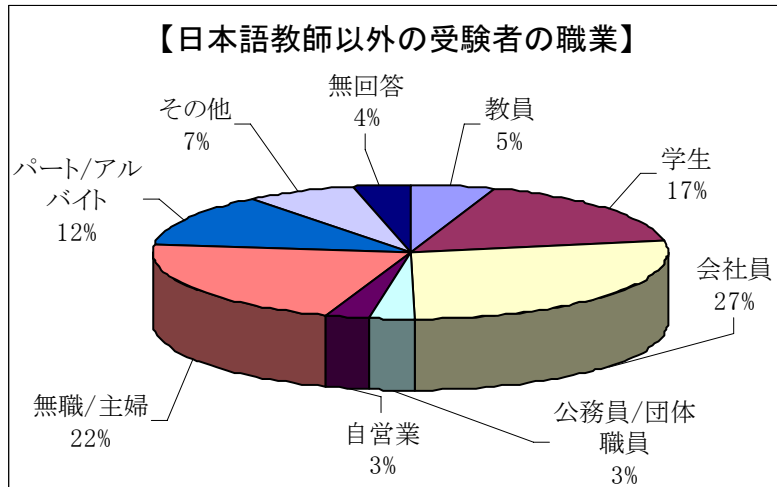


### 2.2.4. 日本語教育の経験年数



## 2.2.5. 日本語教師以外の職業

日本語教育に関わっていない者の職業は下記の通りであった。幅広い受験者層であったと言える。



## 3. 成績概況

### 3.1. 合格者数・不合格者数

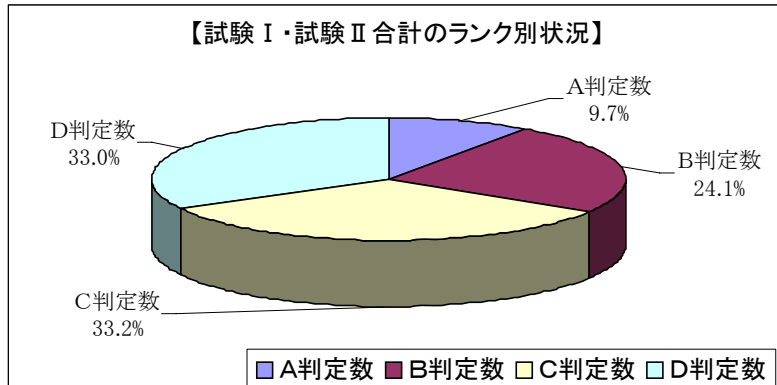
合格者数	478
不合格者数	234
計	712

\* 合格・・・得点率60%以上  
 不合格・・・得点率60%未満

### 3.2. 試験Ⅰ・試験Ⅱ

	最高点	最低点	平均点	100点換算	標準偏差
試験Ⅰ	67	19	50.7	70.5	7.8
試験Ⅱ	58	6	34.7	57.9	10.0
試験Ⅰ＋Ⅱ	121	35	85.5	64.7	15.5

\* 試験Ⅰ・・・72点満点  
 試験Ⅱ・・・60点満点      計132点満点



- \* A判定・・・得点率80%以上
  - B判定・・・得点率70%以上80%未満
  - C判定・・・得点率60%以上70%未満
  - D判定・・・得点率60%未満
- \* A～C判定を合格とし、合格者全員に「合格証書」を交付するとともに、受験者全員に今後の成長のための参考となるよう、「今後のアドバイス」を付した「合否及び成績通知書」を送付した。

以上